

2022 年度 第 1 回プロジェクト研究実施要項

1. 目的

プロジェクト研究は、バドミントンに関する学術研究の推進を目的とし、学術的および社会的意義の高い研究を進める個人およびグループの支援を意図して設置する。特に、萌芽的・挑戦的な研究を進める若手研究者の支援を重視する。

2. 採用件数・助成額

採択件数 2 件（原則、指定課題 1 件、自由課題 1 件）

助成額 1 件 5 万円（上限）

3. 研究テーマ・内容

応募者は、指定課題あるいは自由課題を選択して応募することができる。

- 1) 指定課題（2022 年度）：バドミンソンの持続可能性（SDGs）に関する研究
- 2) 自由課題：バドミントンに関する研究

4. 申請資格

日本バドミントン学会会員の個人、または会員を代表者とする研究グループとする。本プロジェクトの目的を踏まえ、若手研究者（大学院生を含む）からの応募を歓迎する。

5. 研究期間

2022 年 10 月 1 日～2023 年 9 月末日までとする。

6. 申請手続き

『プロジェクト研究費申請書』に必要事項を記入し、申請期限までに以下のメールアドレスに、メール添付で送信すること。

- 1) 申請期限 2022 年 7 月 31 日（日）（必着）
- 2) 申請書の送信先 E-mail: jsbr.office@gmail.com

日本バドミントン学会事務局 藤野和樹 宛

7. 申請手続き上の注意

- 1) グループで申請する場合、研究代表者が申請者となること。
- 2) 研究代表者を含め、共同研究者の全員が、2022 年度の年会費を納入済みであることを確認して申請すること。未納の会員名が記載されていた場合は、無条件で選考対象から除外する。

8. プロジェクト研究助成の決定

- 1) 選考は、選考委員会での結果を受け理事会にて決定する。
- 2) 選考に際しては、研究計画・方法の具体性、研究組織の適切性などを考慮するとともに、日本バドミ

ントン学会の知的財産として共有できるもの、および若手研究者を優先する。

- 3) 選考結果は、応募者本人にメールで通知するとともに、学会ホームページで周知する。

9. 研究成果の報告等

- 1) 研究代表者は、その研究成果を日本バドミントン学会大会で発表するとともに、機関誌「バドミントン研究」に原著論文あるいは報告書として発表する義務がある。報告書として発表する場合は研究期間終了から6か月以内に、原著論文として発表する場合は研究期間終了から1年以内に投稿すること（投稿期限の延長を希望する場合は、学会事務局まで相談すること）。
- 2) 研究代表者は、助成費の決算報告書を、研究期間終了後の翌月末までに、日本バドミントン学会に提出しなければならない。
- 3) 研究成果の発表にあたっては、日本バドミントン学会プロジェクト研究費助成に基づくものであることを明記すること。